

週刊

愛知民報

2022年
12月11日
第2613号

発行所 日本共産党愛知県委員会

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

☎(052) 261-3461 (代表)

(052) 251-2925 (編集部) FAX (052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 336円 1部 100円

毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

(写真大)革新県政の会の決起集会で要求バナーを掲げてアピールする参加者 (写真 内)選挙勝利へ決意表明する尾形けいこ県知事予定候補=2日、名古屋市



愛知県知事選 1月19日告示 2月5日投票 革新県政の会決起集会に400人



トップ気候危機

安心のくらし

ジェンダー平等

おがた 尾形けいこさんと県政転換を

**日本共産党愛知県委員会が
尾形候補と交わした推薦確認書**

物価高騰、度重なるコロナウイルスの感染拡大、気候変動による災害の多発など、愛知県民は命と暮らしに脅かされる危機に直面しています。この危機に対して愛知県政が、国対して愛知県政が、国開発推進に熱中する大県政を、医療・福祉主義路線の立場に立ち、大企業応援と大型企業による地域経済の活性化、ジェンダー平等と個人の尊厳の実現、

り、県民の命と暮らしを守る県政となつていいことが切実に求められています。そのためには新自由主義路線の立場に立ち、大企業応援と大型企業による地域経済の活性化、ジェンダー平等と個人の尊嚴の実現、

革新県政の会(日本共産党も参加)は2月19日告示、2月5日投開票の愛知県知事選挙で、尾形けいこ予定候補(「緑の党・東海」共同代表)の勝利をめざす決起集会を開き、オンラインを含め約400人が参加しました。同会は11月16日の臨時総会で、すでに立候補を表明していた尾形さんの推薦を決めています。

現職の大村秀章知事は4選をめざし今度の知事選に立候補を表明しています。尾形けいこ候補は、「ストップ気候危機・安心のくらし・ジェンダー平等」の重要な政策の柱を紹介。「愛知県は財政力がありお金があります。省エネ・再生エネルギーの脱炭素事業を拡大することで仕事をおこし、経済を活性化することができます。女性の賃金のアップでジェンダー平等を推進します」と述べ、知事選勝利への決意を表明しました。

参加団体から①気候危機②平和③教育④文化⑤スポーツ⑥青年⑦



「私の要求」アピール

決起集会の壇上で横断幕を掲げ県政要求を発表する革新県政の会参加団体のみなさん=2日、名古屋市

以上について日本共产党と2023年愛知県知事選に出馬表明した尾形慶子との認識が一致し、日本共产党は尾形慶子氏を推薦し、尾形慶子も日本共产党の推薦を受けて知事選挙をたたかうことを確